

VIII. 組 織

1. 原爆資料センター運営委員会委員（平成4年4月1日現在）

原 耕平，奥村 寛，朝長万左男，新川 詔夫，関根 一郎，山下 俊一，
近藤 宇史，池田 高良，辻 芳郎，竹本泰一郎，長瀧 重信

2. 職員（平成3年4月1日現在）

センター長（併）	奥 村 寛
共通部門 事務補佐員	荒 武 陽 子
資料調査部 主任（併）	奥 村 寛
講師	三 根 真理子
助手	近 藤 久 義
助手	本 田 純 久
技官	横 田 賢 一
技能補佐員	深 堀 三八子
病理部 主任（併）	関 根 一 郎
助教授	岸 川 正 大
助手	井 関 充 及
助手	榮 美保子
技官	藤 沢 吉 広

あとがき

今年度は大きなイベントこそ組まなかったものの，研究成果は着実に実りつつあるように思う。例えば今回の研究報告は前年までの調査部3編，病理部3編だったのが，2部門とも4編ずつの掲載となったし，我々が継代維持している老化促進モデルマウス（SAM）では非常に興味ある結果が出始めている。さらには放射線の影響に関する2つの国際会議で発表し，その要旨も掲載している。これらの事は資料センターの研究が，よりアクティブになってきていることを示していると思いたいが，その評価は周囲に待ちたい。

原爆被災50周年が3年後に迫っている。原爆資料センターも将来計画を含めて一つの大きな節目を迎えることになる。その意味も踏まえて，「原爆被災50周年にむけて」というセンター長の投稿を掲載した。

また広島・長崎の原爆に関する貴重な凶書を購入して整理したのでそのリストも掲載した。

(Kishi)